

※この資料は、青木村NI きたい会がプレス発表用に作成したものです。

青木村産杜仲葉入り「山里育ち 杜仲そば」について

青木村NI きたい会 会長 清水香志子

開発の思いと過程

杜仲（トチュウ）は、中国原産の落葉高木で樹齢30年近くになると20mもの巨木に育ちます。杜仲の葉にはビタミン、カルシウム、各種ミネラルが含まれており、杜仲葉のお茶が20数年前にブームとなり各地で杜仲の栽培が盛んになりました。青木村でも養蚕が衰退し不要となった桑畑の跡地利用として杜仲栽培を始めました。しかし、中国産杜仲葉が輸入されるなどしてブームが去ると杜仲栽培は下火となり、植えられた杜仲は放置され、荒廃・遊休地となってしまいました。

青木村の有志でつくる青木村NI（に）きたい会（設立：平成21年）は、地域を活性化する方法のひとつとして杜仲葉及びその加工品の特産品化を考え、かつて村内で栽培され、その後放置され荒廃・遊休地となっていた杜仲林を整備して、再び杜仲の栽培を始めました。

杜仲は、5月頃から芽吹きがはじまり、9月頃には葉が大きく厚くなります。その葉を自然乾燥し、特殊な加工機械により0.05mmのパウダーにしました。有限会社各務製粉に委託して杜仲葉パウダーを3%含む「そば（乾麺）」を製造し、「山里育ち 杜仲そば」として商品化しました。

「山里育ち 杜仲そば」は、杜仲葉が入ったことで味と香りが良くなりました。また、杜仲葉パウダーには粘りがあるので「つなぎ」を使わず「そば」に加工でき、喉ごしも良くなりました。

パッケージデザインは、地域資源製品開発支援センターの支援を受け、美しい山々に囲まれた青木村のイメージが伝わるものとなりました。

商品の特徴

- 青木村産杜仲葉を使用
- 製造委託先：（有）各務製粉
- 重量：1袋 200g
- 賞味期限：1年

価格（税込み）

オープン価格

（参考価格：320円）

販売先

- TOMATO 食品館（長野市もんぜんぷら座内） ● 北沢商店（木曾合同庁舎内） ● ピアカフェ168（茅野市）
- 道の駅あおき ● 田沢温泉及び沓掛温泉各旅館 ● 生産者直売所「いずみの里」
- 室賀温泉ささらの湯 農産物直売所 ● 農産物直売所「あさつゆ」 ● V i f（びふ）穂高

商品・購入のお問い合わせ

青木村NI きたい会

TEL/FAX：0268-49-2408

〒386-1603

小県郡青木村当郷596

会長

清水香志子

トライ to ヘルス

TEL/FAX：0263-83-4740

携帯：090-1561-4591

〒399-8301

安曇野市穂高有明7314-74

本山 誠

E-mail: try-to-hth@sage.ocn.ne.jp



<杜仲木と青木村NI きたい会の活動>



<杜仲そば>